

生産技術革新部門

宮城県石巻市 株式会社デ・リーフデ北上

(代表：鈴木 ^{すずき} 嘉悦郎 ^{かえつろう} 氏)



○ 経営規模：ハウス 2.4ha（トマト 552 t、パプリカ 264 t）

（注）経営規模は、令和 4 年当時のもの

経営展開のポイント

- ・ 東日本大震災で壊滅的被害を受けた北上地区において、平成 26 年に、地域農業の再生と地域雇用機会の創出を目的に設立した。オランダの施設園芸にヒントを得て、高度環境制御技術等を活用しながら、自社の経営に合わせた運営方法を探り、独自の運営体制を確立した。
- ・ 日照や温度などのデータに基づいた生産管理、AI による生育診断や収量予測によって、必要となる作業量を把握することで、人件費の低減を図った。また、単収改善や廃棄率減少を実現した結果、安定出荷が可能になり、大手企業との取引にもつながった。
- ・ スマートフォンのアプリを活用した労務管理システムを導入したことで、個々の作業量や 時間を可視化し、無駄のないシフト管理が可能となり、従業員個々の資質や事情に合わせた管理を実現した。子育て世代の女性でも働きやすい労務環境となったため、離職率が低下し、従業員の熟練度向上につながった。